



<VOL154.2020.10>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	Jacob Kristensen (デンマーク)	「命の川を信じよう」
アジア太平洋地域会長	David Lua (シンガポール)	「奮い立たせよう」
東日本区理事	板村 哲也 (東京武蔵野多摩)	「変化をたのしもう！」
北東部長	南澤 一右 (仙台青葉城)	「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」
もりおかクラブ会長	長岡 正彦	「暗雲をふりはらえ、きっと未来は明るい」

今月の聖句 コリントの使徒への手紙、第12章25～26



「それで、体に分裂は起こらず、各部分が、互いに配慮し合っています。一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」

会長	長岡 正彦
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	中村 渉 (チャン)

11月定例会	
日時、場所	11月14日、18時30分より アイーナ団体活動室3
卓話	現在手配中
第二例会	11月21日、18時30分より 駅前居酒屋じよ居

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、10月に入り政府主催のGOTOトラベル、GOTOイート、GOTO商店街など、経済活動が活発になってきました。新型コロナのワクチンができていない状況でも経済活動が動きだしています。私たち岩手県人、盛岡市民は感染拡大防止に協力してきました。つらい活動自粛を続けてきましたが

活動しない任意団太はその存在意義が問われると思います。会費を支払うのものはばかれるような気がします。今月からは、活動を再開します。自粛はしません。盛岡YMCAは完全復活で、濱塚総主事以下、スタッフ、リーダー、そして子供たちが元気に活動しております。もりおかワイズメンズクラブもしっかり感染対策を施し活動して行きましょう。今月盛岡で27人目の感染者が出ましたが、県外で遊興しカラオケ等で楽しんでから帰盛し、感染が発覚しています。悪いお手本です。気をつけましょう。

10月定例会のご報告。

再開した10月定例会のご報告をいたします。7月以来3か月振りの例会でした。10月10日、18時30分より、アイーナ第三団体活動室で開催。出席者、長岡、山口、大関、及川、加藤、濱塚、井上、中村(敬称略)、ゲスト 細越 確太さん、千葉周さん、以上次世代漆協会。宮澤明彦さん(シュリンプ)、小笠原悠加さん(ぶんちん)、尾河芽生さん(ビリケン)、以上盛岡YMCA ボランティアリーダー。



前列中央が細越さんです。後列右の大きい人が千葉さん。

今月は、一般社団法人 次世代漆協会 代表理事、細越確太さ

んが卓話ゲストとして来会していただきました。漆「JAPAN」のお話を伺いました。卓話は特集しております。お楽しみに。又、仙台4クラブよりいただいた金一封を盛岡YMCAへ献金いたしました。後日、仙台4クラブあてご報告をいたします。私事ながら、

14日が誕生日でした、忘れていましてだれか今月の誕生日の方いますか、などとぼけていました。皆さんにお祝いの歌をもらい恐縮でした、ゲストのシュリンプも今月の誕生日でした。久々に充実した例会を行いました。

漆「JAPAN」を取り戻せ！

細越 確太さん 一般社団法人 次世代漆協会 代表理事



細越 確太さん

こんばんは、今日はお招きいただきありがとうございます。漆について今日はお話をさせていただきます。「JAPAN」を取り戻せというお話をいたします。

「漆増産計画」今年のビジネスプランコンテストに応募した時の資料を使います。漆器はJAPANと呼ばれていた時期がありました。平成27年に文化庁は重要文化財の

修理に国産漆を使うよう通達を出しました。これに従い、取り組みが始まりました。重要文化財に必要な量は、日光二社一寺、この時に引き合いに出されたのが東照宮でした。ここでは0.6t その他の重要文化財では1.6t、合わせて2.2tの漆が必要となりました。日本の漆は75%が岩手県の供給です、二戸の浄法寺が主産地です。国内で必要な漆の国産率は3%でほとんどは外国産です。総量で44t 必要とされます。国産漆が大変少ないので現在は「チャイニーズラッカー」と呼ばれています。つまり日本には漆がない。私は日本の漆を増やそうと思ったのです。漆を増やすためには実を集め、種を取り、苗を育て、植樹します。浄法寺では15年から20年樹液を取るまで木を育てます。漆器や文化財の需要に供給しなければなりません。漆を増やすためにまず敷地の確保、そして植えてから15年後に専門の漆かき職人が採取では、時間が掛かりすぎてしまいます。それ以外に取る方法が無いのかという事で機械化を考えております。合わせて、労力、技術、知見を浄法寺の生産地の一部ではなく、今後に関わるように一戸高校の生徒など若い方々、私たちの取り組みに賛同していただける方々の勉強会を行っております。毎年、苗を5万株つくりたい、そして2025年に取りたい。このペースで行きますと現状の必要数の2.2t まで1t 足りません。しかし、われわれの取り組みの成果が出ると、2024、2025

年には2.2t はクリアできると考えております。植えた木は樹液採取後伐採されます、しかしそこから新しい芽がでて成長していきますので、5年ごとに倍々に増えていきます。いろんな支援団体や、SNS、口コミなどを通じて、このスタートアップ来訪促進で活動を広げて行きたい。

スタートアップモデル地区は上米内里山振興計画、漆実証実験事業、漆で地域に活力を与えたいという事で、JR東日本の無人駅の活用に応募し上米内駅に活動拠点をおきました。はたして漆で地域が活性するのか、漆が思い通り育つのか実験しているのが上米内駅です。

植物の木は育つのが遅いです。もっと早く樹液が取れないか、たくさんの樹液が取れないか、質の良い樹液が取れないかという事を育てながら研究しています。漆は客観的に研究されている植物ではありません。取り組みを記録しながら、ここでの成功、失敗を皆さんに届けるために現地で参集していただく現場としての活用。「増やす」、「生かす」、「使う」、「残す」、をビジョンに振興を考えています。

増やすのは木です、生かすというのは、漆=漆器ではなく、漆と自然素材で作ったプラスチックのようなカード新商品など。使うは、漆製品は高価なので大事にとってあるのです。しまっているのが大半です。身近なものにするために使ってください。残すというのは、漆の資料が全くないのはお話した通りです。漆産産を振興していくために、記録をしっかりと残していくことが大事だと思っております。

漆塗りが、もう一度「JAPAN」となるように取り組んでいます。

感想、漆の生産量が日本一でも、供給量は3%。現実を知り少し驚きました。細越さんの取り組みは、大きな目標があり、それに向かって歩む姿に感動しました。漆は皮膚のかぶれが無ければいいのですが、子供の頃のかぶれた記憶がよみがえりました。でも、かぶれて死んだ人はいないとのお話、納得です。

「フリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

10月の出席率	8/14	61%	ゲスト5名	ビジター2名	メネット	2名		
メーキャップ	1名			10月切手	95g	累計	498g	
10月のにこにこ	0円	累計	円	焼きそば	0円	累計	42,000円	
10月 石鹸	1,100円	累計	0円	りんご	0円	累計	0円	
10月 献金	0円			ファンド合計	0円			

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

10月のハッピーパースディ 10月14日 長岡 正彦メン 誕生日おめでとうございます。

細越確太さん、もりおかワイズに入会決定。

今月の例会のゲストで、卓話をいただいた細越確太(ほそごえかた)さんのクラブ入会が決定いたしました。10月18日、細越さんのJR山田線、上米内駅でお会いして入会申込書にご記入いただき、受理してまいりました。細越さん、入会おめでとうございます、そしてありがとうございます。これから盛岡YMCA

を支える事業にご協力をお願いいたします。お邪魔した上米内地区は、浄水場の「しだれ桜」が有名で、5月には大いに賑わう地域です。自然が豊かで、盛岡YMCAの「地球と遊ぼう」プログラムの新候補地になりました。11月の漆の植樹事業に合わせて、スタッフが現地の下見を行います。細越さん、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。入会式は、クリスマス例会で行います。

富士宮焼きそばファン、軽トラ市、3回目出店

10月4日、今年3回目の軽トラ市、富士宮焼きそばの販売を行いました。天候に恵まれ、100食完売しました。

濱塚メンと、リーダー、スタッフ合わせて、9名応援に来てくれました。今回も長岡の焼き方の出番は無し、来てくれた応援団が順番に焼いてくれました。もちろん調理の手順は教えながらでしたが、各員悪戦苦闘しながら焼いてくれました。すべて焼き方を完了して火を落とした後に、おばちゃんがクリームを入れてきました。麺の量が異常に少なかったと。フードパックに詰める際、少ないものが発生してしまったようです。今後の糧にして次回からはクリームが無いようにいたします。お金を返すのは、影響が

大きいのでおばちゃんには、貴重なご意見として承り、お礼をして引き取ってもらいました。今年は、あと一回11月1日に今年最後の軽トラ市があります。頑張ります。



長岡の右が「いちご」、左が「マシュマロ」足が長いうらやましい

秘伝豆の収穫が続いています。



現場からチャットですか

10月4日の軽トラ市と同じ日、加藤さんの秘伝豆の畑では枝豆の収穫が続いております。焼きそばの調理が12時前に完了したため、4名が20食の焼きそばを持って畑に移動、昼食の後収穫作業にはいりました。出てくる虫に大騒ぎ

しながらの作業だったと思います。加藤さんは秘伝豆の通信販売でチャットを開始のようです、この姿を見て下さい。Yシャツのネクタイ姿の下半身は、短パンと長靴、相手は、まじめな農業おやじだと思ってしまうでしょうね。現場からの映像に感動しているんだろうな、笑っちゃうよね。この後、長岡が提供した栗の木を4本、畑わきに植樹しました。3年後には大きな栗を落としてくれるでしょう、豆の収穫と栗拾いが楽しめる畑に



なりそうです。楽しみが増えますね。露天商と農作業のダブル社会勉強でも充実？した1日になったかな？本当にスタミナとバイタリティに溢れているリーダー、スタッフたちです。



薄曇りの岩手山と、収穫隊のメンバー

盛岡YMCAチャンピオンズカップ開催

10月18日、盛岡YMCAの今年度チャンピオンズカップが開催されました。昨年より半月早い開催です。今年はコロナで延期になった市内小学校の運動会と日程が重なり、参加できない子供たちが多数発生、これは前日の土曜日に雨が降り日曜日に延期になった影響でした。YMCAも子供たちもがっかりでした。参加できた子供たちはいつも通り、元気にサッカーに取り組み、他の地域のチームには負けたくない、本気で優勝を目指して頑張りました。宮古のチームももちろん参加です。来年度は宮古の活動が中止になってしまうので、参加は今年が最後になるかも



しれません。なにやら、残念な文章が続いておりますが、もりおかワイズが表彰状と優勝トロフィー、メダルを提供している事に変わりはありません。今年は初めて優勝チームのメンバーにメダルを首に掛けました。子供たちの嬉しそうな顔が印象的でした。優勝を逃した子供たちの一瞬見せた悔しそうな顔も心に残りました。優勝おめでとう、また来年に向かって切磋琢磨してください。

私たち、もりおかワイズは子供たちの本気を精一杯応援しましょう。また、ぜひ皆さんも大会の様子を見に来て下さい。元氣をもらえますし、体も若返る気がします。

もいおかクラブ、りんごファンド

今年も、**もりおかりんご**を販売いたします。「りんご工房きただ」さん自慢の、完熟サンフジ(蜜がたっぷりはいったりんご)になります。「りんごってこんなにおいしかったの」、と納得の味をご賞味ください、この季節お歳暮にも最適です、みなさまの注文をお待ちしております。特選の品質確保のため12月20日で注文を締め切ります、お早目のご購入をお待ちします。

りんご工房きただの「こだわりりんご」でございます。
サンフジ、秀、2L、10Kg、28玉、10000円(送料、税込み)
サンフジ、秀、2L、5Kg、14玉、6000円(送料、税込み)

出荷時には無農薬になるような減農薬栽培で作ったりんごです。生産量は青森、速さでは長野、食べておいしい岩手のりんご、おくてのフジは日本一です

盛岡旧町名を探索第12話

壮大な面積の「加賀野」

加賀野(かがの)の地名は現在も使われています。盛岡を語る上で避けては通れない、加賀野をご紹介します。盛岡の中心を流れる中津川に架かる上の橋から山賀橋までの東側の河南地区の相当の広い住宅街が加賀野地区になります。架かっている橋は、富士見橋、東大橋、文化橋となります。加賀野は現在1丁目から4丁目まであり、高級住宅街です、また小学校が2校、中学校が2校、高等学校が1校、県立短期大学は移転しましたがこの地区にありました。盛岡の文教地区でもあります。加賀野の名を冠した、老人福祉施設、「加賀野の森」「ヴィラ加賀野」、加賀野医院、など加賀野の名は、盛岡市民に愛されています。

編集後記

現在10月30日、午前3時です。もうすぐ10月号ブリテンの編集が完了しようとしています。先月に比べれば、記事の数は多いのですが、まだまだです。憎いのは新型コロナでしょう。早く、あっちに行ってしまう。と感じる今日この頃です。

最近、東日本大震災から10年を迎えるにあたって、9年半の歩みの特集する地方局の番組が増えてきています。あの忌まわしい出来事から9年半たちました。ブリテンでも関する記事は多数書いてきました。年明けから、10年の節目の特集を考えています。

先月、栗の実が落ちないのがっかりしている記事を書きましたが、落ちました、栗の実。なんと例年に比べて、まるまる一か月遅れての落果でした。全く駄目だった木が2本、遅れて落果した木が3本、皆さんになんとかお配りできました。しかし、食べた味はおおざっぱで、美味しいとは言えませんでした。と言うのが私の感想です。みなさん美味しかったとは言ってくれましたが、来

ご注文はFAXメールでお願いいたします。

FAX番号 019-684-6361 フジクリーンイワテ
メール fjc.takjouk88@ec1.technowave.ne.jp
郵便番号、住所、氏名、商品名、数量、送付先、を連絡ください
贈答の場合は、送付先の情報もお知らせ下さい。
料金は口座振込でお支払いください。
(株)岩手銀行滝沢支店 銀行コード0123
普通口座2031300
もいおかワイズメンズクラブ 井上修三



悪名高い、県職員の駐車場が広いのなんのここにありません。

調べましたが金沢の「加賀の国」とは関係ないようです。私の記憶をたどれば、用水路が走り、田園風景が広がっていたように思います。平地の住宅街から岩山へ向かう丘陵地帯は加賀野小杉山、加賀野稲久保などの地名がありました。それを考えると、盛岡の河南地区の半分は加賀野と言えそうです。どんどん宅地開発が進み、現在ほんの一部で、水田が残っています。住宅街の中にぽつんと水田がある風景はすこし違和感があります。春から夏にかけて側をとると蛙の鳴き声が響きます。

現在の町並みは、どこをとっても普通の住宅街です。文化小路が昔の雰囲気を残しています。中津川の水害防止を願って建立された川留稲荷神社の境内に町名由来の看板がたっています。

年の出来に期待しましょう。

明け方の西の空に、満月に少し足りないお月さんが出ています。そういえば、昨夜は一三夜でしたね。30日は満月になりますので、「晩秋の満月で、日本酒を一杯」、大関さんがよく似合う様です。大関さんと一緒に飲めない日々が半年以上続いていますね。寂しいです。「人恋し、と泣けば一三夜。」井上陽水の歌の冒頭の歌詞です。絶対に飲みましょうね。

今日の日曜日、たぶん今年最後富士宮焼きそばの販売が軽トラ市であります。雫石町です、みなさんぜひお買い求めに来て下さい。リーダー達もきてくれます。盛り上げて下さい。

さらに13日ころに、細越さんの漆の植樹会があります。漆かぶれに十分気を付けていきます。来月のブリテンで紹介します。お楽しみに。

長い、後書もあと3行です。ブリテンを書いていて、この後書きが楽しいです。勝手な文章でブリテンの意義にあっているかは解りませんが、でも楽しい。それではみなさん、また来月。

